

# カッティングシートの貼り付け方 施工の参考例

## 用意する物

霧吹き、ウエス(タオル)、スケール(定規)、マスキングテープ、ハサミ、ヘラ

## 貼り付け施工に関する注意事項

サイズの大きな物の貼り付けは、1人では難しいですので、2人以上で施工して下さい。

高所作業になる場合は、しっかりと足場を確保し、転落・転倒に十分ご注意ください。

お車のボディに、ワックスや撥水剤などを塗布してある場合は、必ずアルコールなどで落としてから施工して下さい。



**1**  
ウエスで、貼り付け面の汚れやホコリを取ります。ボディにワックスや撥水剤などを塗布してある場合は、アルコールなどで除去します。



**2**  
貼り付ける位置を決め、マスキングテープでカッティングシートを仮止めます。スケールなどを使い、歪みがないようにします。



**3**  
マスキングテープで本止めをし、貼り付けやすいサイズに細かくカットします。



**4**  
霧吹きを使い、貼り付け面を濡らします。



**5**  
台紙をはがします。



**6**  
すべて貼り付けたら、アプリケーションテープの上からヘラで押さえます。空気や水分を追い出すようにしてヘラを動かして下さい。



**7**  
アプリケーションテープの上から霧吹きし、表面を濡らします。こうすることで、テープをはがしやすくなります。



**8**  
カッティングシートの文字がはがれて来ないように、十分に注意しながら、アプリケーションテープをはがして完成です。